

<災害時外国人サポーターマニュアル>

サポーターの心得

災害時に言葉の分からない外国人に対し、皆様は意思疎通のための支援をしていただきますようお願いいたします。

なお、災害時には、まず、家族の安全を確保してください。安全確保が済んでから、支援に行けるか行けないかの判断をし、動き始めるようお願いいたします。

～災害時の外国人支援に関する考え方～

◎災害について外国人からよく聞かれる悩み

- ・災害そのもののリスクがわからない
- ・どのように避難すればいいかわからない
- ・避難所の場所や受けられるサービスがわからない
- ・災害時にしか出てこない日本語による混乱（例：不通、救援、給水...）
- ・直訳しても意味が伝わらない（例：余震に気をつけましょう、ご自由にお取りください...）

◎日本人の「理解不足」による困りごと

- ・外国人が避難所に来ることを予想しないことに起因する排除や差別
- ・外国人の考え方や行動に起因する排除や差別

「自分の言語で話ができる」「周囲の日本人との間をつないでくれる」という安心感を提供することが重要です！

サポーターの主な活動内容

サポーターの主な役割は、主に3つとなります。

- ・避難所におけるトイレや炊き出しの場所などを指差しボード等で表示
- ・給水や炊き出しの時間などの避難所生活に必要な情報取得のサポート
- ・外国人住民のニーズを聞き取り、避難所のリーダー等とのコミュニケーションを図る

やさしい日本語とは？

我々日本人が普段使っている日本語には、同じ意味でも易しいものから難しいものまで様々な表現があります。

やさしい日本語とは、なるべく言葉をかみ砕き、易しい表現を使うことを意味しますが、基準はありません。きちんと相手に伝わったなら、それがやさしい日本語であると言えます。

【参考】

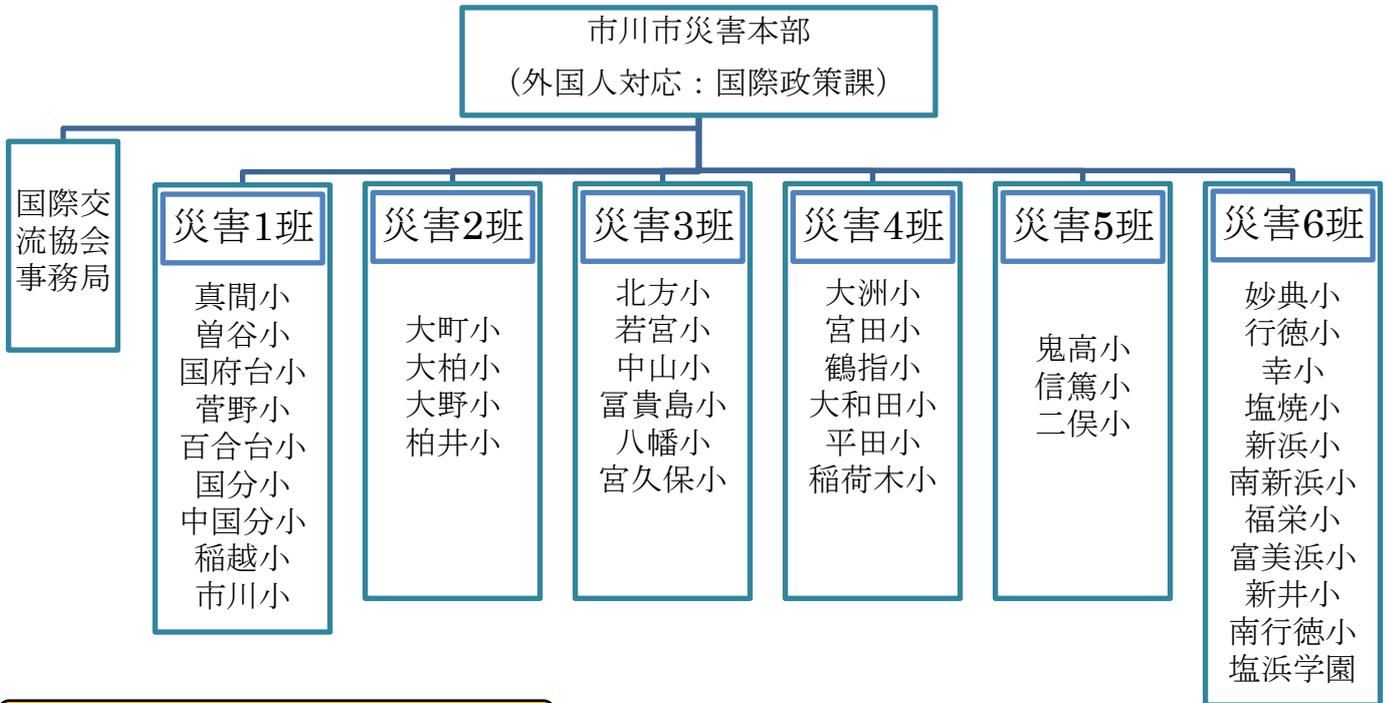
[在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン | 文化庁 \(bunka.go.jp\)](https://www.bunka.go.jp/)

その他諸注意

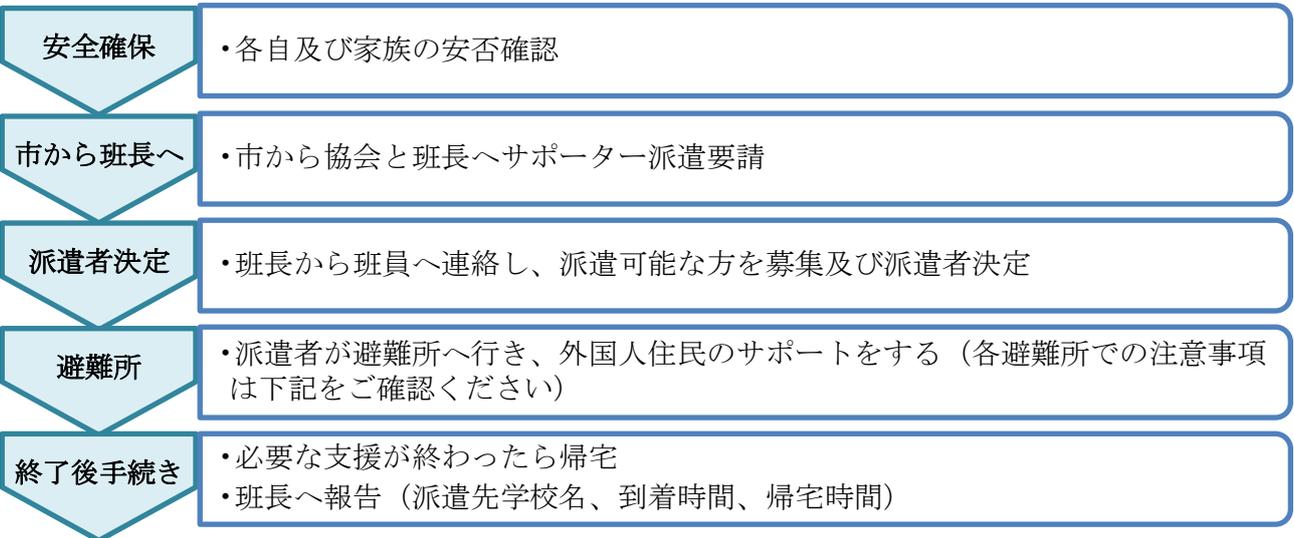
- ・地域リーダーと連絡が取れるようにしておくこと（通信障害は除く）
- ・避難所では外国人住民と避難所関係者とのコミュニケーターとして動くこと

災害時の指示伝達体制

市では、避難所を地域ごとに6班に分かれて管轄を行っています。市からの連絡は協会事務局と各班長へ送られます。災害時外国人サポーターの皆さんも、申請いただいている派遣可能な小学校により下記のような6班体制に分かれ、班ごとに班長を中心に連絡を取りあっていただきます。なお、複数校を申請いただいている方には、複数の班に班員として登録されています。



災害時外国人サポーターの動き



各避難所にはあらかじめ決められた市職員が配置され、リーダー・副リーダーが専任されています。避難所ではリーダーの指示に従ってください。

学校の事務室を職員の待機所、体育館を避難所としているところが多いと思いますので、避難所に到着したらどちらかを探し、本部からの要請により、外国人サポーターとして派遣された旨を職員に伝えてください。

小学校における外国人被災者向け備品

- ・災害時外国人サポーター用ビブス
- ・多言語シート
(中国語・韓国語・英語・スペイン語・ポルトガル語・タガログ語)
- ・一部食糧がハラール認証を受けている

サポーター年間スケジュール (2021～2022版)

時期	行事
令和3年1月	
2月	名簿作成
3月	連絡体制訓練
4月	
5月	
6月	
7月	総合防災訓練
8月	
9月	
10月	連絡体制訓練
11月	
12月	
令和4年1月	
2月	
3月	次年度へ反映(4月に名簿更新)

災害時に使えるツール

- ・ [市川市の災害関連情報一覧\(災害ポータル\)](#)
- ・ [市川市公式 LINE アカウント](#)
- ・ [災害時多言語表示シート \(clair.or.jp\)](http://clair.or.jp)
- ・ [災害時用ピクトグラム \(clair.or.jp\)](http://clair.or.jp)
- ・ [多言語避難者登録カード・食材の絵文字 \(FOODPICT\) \(clair.or.jp\)](http://clair.or.jp)
- ・ [多言語指さしボード - 多言語情報等共通ツールの提供 - 多文化共生 - CLAIR \(クレア\) 一般財団法人自治体国際化協会](#)
- ・ [VoiceTra サポートページ - NICT](#) (多言語音声翻訳アプリ)
- ・ [NHK WORLD-JAPAN](#) (18言語でニュースを配信する「NHKワールド」)
- ・ [気象庁 Japan Meteorological Agency \(jma.go.jp\)](http://jma.go.jp) (気象用語を翻訳した「多言語辞書データ」)
- ・ [観光庁 Safty Tips](#)(多言語による災害情報配信アプリ)

関係機関の連絡先

- ・ 市川市 企画部 国際政策課 TEL 047-712-8590 (直通)
- ・ 市川市国際交流協会 TEL 047-332-0100

災害時外国人サポーター持ち出しグッズ一覧

下記の持ち物を、日ごろからバックにまとめておいて、いざというときすぐに動けるように準備をお願いします。

<必需品>

- 災害時外国人サポーターの名札
- 飲料水（少なくとも500ml）
- 携帯食料（アレルギーのある方は特に）
- 上履き（シューズ）
- 下足入れ（袋）
- 雨具（合羽が便利です）
- 筆記用具（ペン、メモ帳）
- 懐中電灯（帰りが遅くなった場合、街の明かりがないこともあります）
- 携帯電話
- ハンカチ、ティッシュ
- マスク（念のため、替えがあると良いです）

<あると便利なもの>

- 常備薬（普段服用している薬などは忘れず携帯しましょう）
- 電子辞書
- 衛生用品（消毒液が各避難所にあります、携帯しておくとも便利です）
- カイロ（避難所が寒いこともあります）
- その他自分が必要なもの